

四半期報告書

(第61期第3四半期)

株式会社 **ナカニシ**

目 次

	頁
【表紙】	1
第一部 【企業情報】	2
第1 【企業の概況】	2
1 【主要な経営指標等の推移】	2
2 【事業の内容】	2
第2 【事業の状況】	3
1 【事業等のリスク】	3
2 【経営上の重要な契約等】	3
3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】	3
第3 【提出会社の状況】	5
1 【株式等の状況】	5
2 【役員の状況】	6
第4 【経理の状況】	7
1 【四半期連結財務諸表】	8
2 【その他】	15
第二部 【提出会社の保証会社等の情報】	16

四半期レビュー報告書

確認書

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年11月14日

【四半期会計期間】 第61期第3四半期(自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日)

【会社名】 株式会社ナカニシ

【英訳名】 NAKANISHI INC.

【代表者の役職氏名】 代表取締役 社長執行役員 中西 英 一

【本店の所在の場所】 栃木県鹿沼市下日向700番地

【電話番号】 (0289)64-3380 (代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 管理本部長 駒 田 裕 一

【最寄りの連絡場所】 栃木県鹿沼市下日向700番地

【電話番号】 (0289)64-3380 (代表)

【事務連絡者氏名】 執行役員 管理本部長 駒 田 裕 一

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第 1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次	第60期 第3四半期 連結累計期間	第61期 第3四半期 連結累計期間	第60期
会計期間	自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日
売上高 (千円)	16,395,334	16,959,694	22,266,020
経常利益 (千円)	5,149,602	5,633,481	7,135,920
四半期(当期)純利益 (千円)	3,462,954	3,444,867	4,694,866
四半期包括利益又は包括利益 (千円)	3,170,440	3,579,417	4,198,067
純資産額 (千円)	33,784,324	37,765,731	34,822,663
総資産額 (千円)	36,753,016	40,743,252	38,425,996
1株当たり四半期(当期) 純利益金額 (円)	573.95	575.34	779.53
潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円)	573.77	575.01	779.24
自己資本比率 (%)	91.6	92.3	90.3

回次	第60期 第3四半期 連結会計期間	第61期 第3四半期 連結会計期間
会計期間	自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益金額 (円)	130.85	166.22

- (注) 1. 当社は四半期連結財務諸表を作成しておりますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については記載しておりません。
2. 売上高には、消費税等は含まれておりません。
3. 第60期第3四半期連結累計期間の四半期包括利益の算定にあたり、「包括利益の表示に関する会計基準」(企業会計基準第25号 平成22年6月30日)を適用し、遡及処理しております。

2 【事業の内容】

当第3四半期連結累計期間において、当社グループ(当社及び当社の関係会社)が営む事業内容について重要な変更はありません。主要な関係会社における異動もありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第3四半期連結累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」について重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第3四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響による停滞から緩やかに持ち直しているものの、欧州や中国景気の減速感が鮮明になったことや長期化する円高により、企業業績の下振れ懸念が深刻化しており先行き不透明な状況で推移しました。

当社グループは売上の輸出割合が高く、昨今の長引く円高によるグローバル競争の激化が続いております。円高の影響で円ベースの売上・利益は共に圧迫されており当社業績にマイナスの影響がでております。

このような環境の中、歯科製品関連事業におきましては、国内代理店ビジネスが堅調に推移し、それに加えて工業製品関連事業におきましては、携帯情報関連機器等の部品加工用としての機械装着用スピンドルの売上が堅調に推移した結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は、16,959,694千円（前年同期比3.4%増）、営業利益は、5,360,402千円（前年同期比0.3%増）、経常利益は、5,633,481千円（前年同期比9.4%増）、四半期純利益は、3,444,867千円（前年同期比0.5%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(歯科製品関連事業)

欧州の債務危機や長期化する円高により、当社グループの主要市場である欧米の売上が鈍化いたしました。

この結果、売上高は、13,570,391千円（前年同期比3.6%減）、セグメント利益は、5,872,131千円（前年同期比10.2%減）となりました。

(工業製品関連事業)

国内外の設備投資の回復により、当社グループにおきましては、携帯情報関連機器の部品加工用として機械装着用スピンドルの売上が堅調に推移いたしました。

この結果、売上高は、2,824,641千円（前年同期比56.8%増）、セグメント利益は、1,142,187千円（前年同期比116.0%増）となりました。

(その他事業)

修理等サービスも堅調に推移し、売上高は、564,661千円（前年同期比9.0%増）、セグメント利益は、146,445千円（前年同期比10.7%減）となりました。

(2) 財政状態の分析

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ2,317,255千円増加し、40,743,252千円となりました。これは、受取手形及び売掛金が581,411千円、長期定期預金が500,000千円減少した一方で、現金及び預金が1,555,763千円、保険積立金が727,352千円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ625,812千円減少し、2,977,521千円となりました。賞与引当金が97,500千円増加しましたが、未払法人税等が640,557千円、退職給付引当金が35,906千円減少したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ2,943,068千円増加し、37,765,731千円となりました。利益剰余金が2,845,819千円、その他の包括利益累計額が114,203千円増加したこと等によるものであります。

(3) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第3四半期連結累計期間において、当連結会社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(4) 研究開発活動

当第3四半期連結累計期間の研究開発費の総額は、1,109,717千円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

① 【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	25,000,000
計	25,000,000

② 【発行済株式】

種類	第3四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年11月14日)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融 商品取引業協会名	内容
普通株式	6,283,960	6,283,960	大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード)	単元株式数 100株
計	6,283,960	6,283,960	—	—

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (株)	発行済株式 総数残高 (株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金 増減額 (千円)	資本準備金 残高 (千円)
平成24年7月1日～ 平成24年9月30日	—	6,283,960	—	867,948	—	1,163,548

(6) 【大株主の状況】

当四半期会計期間は第3四半期会計期間であるため、記載事項はありません。

(7) 【議決権の状況】

① 【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式	—	—	—
議決権制限株式(自己株式等)	—	—	—
議決権制限株式(その他)	—	—	—
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 300,300	—	単元株式数 100株
完全議決権株式(その他)	普通株式 5,981,400	59,814	同上
単元未満株式	普通株式 2,260	—	同上
発行済株式総数	6,283,960	—	—
総株主の議決権	—	59,814	—

(注) 1. 当第3四半期会計期間末日現在の「発行済株式」については、株主名簿の記載内容が確認できないため、記載することができないことから、直前の基準日(平成24年6月30日)に基づく株主名簿による記載をしております。

2. 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式79株が含まれております。

② 【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%)
(自己保有株式) 株式会社ナカニシ	栃木県鹿沼市下日向700番地	300,300	—	300,300	4.78
計	—	300,300	—	300,300	4.78

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1. 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しております。

2. 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第3四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、新日本有限責任監査法人による四半期レビューを受けております。

1 【四半期連結財務諸表】
 (1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,166,475	13,722,239
受取手形及び売掛金	※1 3,440,926	※1 2,859,514
有価証券	2,098,451	2,568,447
金銭の信託	2,454,635	2,528,444
商品及び製品	2,121,755	2,639,049
仕掛品	1,845,031	1,934,113
原材料及び貯蔵品	1,710,362	1,785,319
繰延税金資産	585,476	607,691
その他	596,044	826,497
貸倒引当金	△23,523	△18,242
流動資産合計	26,995,635	29,453,074
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,336,270	4,367,044
機械装置及び運搬具	2,339,125	2,490,542
工具、器具及び備品	2,095,726	2,212,445
土地	1,218,738	1,227,691
建設仮勘定	92,388	88,406
減価償却累計額	△5,473,262	△5,937,284
有形固定資産合計	4,608,987	4,448,845
無形固定資産		
ソフトウェア	353,315	292,106
ソフトウェア仮勘定	—	34,422
のれん	59,548	31,613
その他	9,962	5,828
無形固定資産合計	422,826	363,970
投資その他の資産		
投資有価証券	3,694,590	3,513,658
関係会社株式	374,499	389,769
長期定期預金	500,000	—
保険積立金	1,111,142	1,838,495
繰延税金資産	404,105	332,380
その他	316,303	405,152
貸倒引当金	△2,094	△2,094
投資その他の資産合計	6,398,547	6,477,362
固定資産合計	11,430,361	11,290,178
資産合計	38,425,996	40,743,252

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	561,395	581,330
短期借入金	108,990	106,074
未払法人税等	1,489,129	848,572
賞与引当金	—	97,500
その他	1,049,675	989,884
流動負債合計	3,209,190	2,623,361
固定負債		
長期借入金	3,829	—
繰延税金負債	41,979	41,904
退職給付引当金	207,362	171,455
その他	140,971	140,800
固定負債合計	394,142	354,159
負債合計	3,603,333	2,977,521
純資産の部		
株主資本		
資本金	867,948	867,948
資本剰余金	1,163,548	1,163,548
利益剰余金	36,475,433	39,321,252
自己株式	△2,452,972	△2,504,777
株主資本合計	36,053,957	38,847,972
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△189,686	△60,083
為替換算調整勘定	△1,176,126	△1,191,525
その他の包括利益累計額合計	△1,365,812	△1,251,609
新株予約権	19,333	28,369
少数株主持分	115,184	140,998
純資産合計	34,822,663	37,765,731
負債純資産合計	38,425,996	40,743,252

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】

【四半期連結損益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	16,395,334	16,959,694
売上原価	6,536,385	6,710,568
売上総利益	9,858,948	10,249,126
販売費及び一般管理費	4,513,103	4,888,723
営業利益	5,345,845	5,360,402
営業外収益		
受取利息	52,841	45,343
受取配当金	8,926	7,674
生命保険解約返戻金	1,757	733
為替差益	—	110,766
金銭の信託運用益	—	82,514
雑収入	41,832	36,331
営業外収益合計	105,357	283,363
営業外費用		
支払利息	1,503	1,071
為替差損	251,037	—
雑損失	49,059	9,213
営業外費用合計	301,600	10,285
経常利益	5,149,602	5,633,481
特別利益		
固定資産売却益	1,079	139
投資有価証券売却益	5,650	7,580
貸倒引当金戻入額	2,272	—
生命保険解約差益	436,580	991
特別利益合計	445,582	8,711
特別損失		
固定資産売却損	—	6,842
固定資産除却損	3,795	1,088
投資有価証券売却損	—	2,990
投資有価証券評価損	43,212	1,080
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,230	—
特別損失合計	52,238	12,001
税金等調整前四半期純利益	5,542,946	5,630,190
法人税、住民税及び事業税	2,091,056	2,186,371
法人税等調整額	△48,501	△24,127
法人税等合計	2,042,555	2,162,243
少数株主損益調整前四半期純利益	3,500,390	3,467,947
少数株主利益	37,436	23,080
四半期純利益	3,462,954	3,444,867

【四半期連結包括利益計算書】
【第3四半期連結累計期間】

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	3,500,390	3,467,947
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△124,872	129,602
為替換算調整勘定	△205,078	△18,133
その他の包括利益合計	△329,950	111,469
四半期包括利益	3,170,440	3,579,417
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,121,927	3,559,070
少数株主に係る四半期包括利益	48,512	20,346

【追加情報】

当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)
第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正により、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期連結貸借対照表関係)

※1 四半期連結会計期間末日満期手形の会計処理については、満期日に決済が行われたものとして処理しております。

なお、当第3四半期連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形が、四半期連結会計期間末残高から除かれております。

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
受取手形	40,137千円	74,446千円

(四半期連結損益計算書関係)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び前第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (平成23年1月1日 平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (平成24年1月1日 平成24年9月30日)
減価償却費	530,681千円	585,822千円
のれんの償却額	27,935千円	27,935千円

(株主資本等関係)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年3月30日 定時株主総会	普通株式	484,750	80.00	平成22年12月31日	平成23年3月31日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年3月29日 定時株主総会	普通株式	599,048	100.00	平成23年12月31日	平成24年3月30日	利益剰余金

2. 基準日が当第3四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第3四半期連結会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	14,076,012	1,801,401	517,921	16,395,334	—	16,395,334
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	14,076,012	1,801,401	517,921	16,395,334	—	16,395,334
セグメント利益	6,538,643	528,822	163,916	7,231,382	(1,885,536)	5,345,845

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	歯科製品関連	工業製品関連	その他	合計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,570,391	2,824,641	564,661	16,959,694	—	16,959,694
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	13,570,391	2,824,641	564,661	16,959,694	—	16,959,694
セグメント利益	5,872,131	1,142,187	146,445	7,160,765	(1,800,362)	5,360,402

(注) 1 セグメント利益の調整額は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2 セグメント利益は四半期連結損益計算書の営業利益との調整を行っております。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎並びに潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
(1) 1株当たり四半期純利益金額	573円95銭	575円34銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(千円)	3,462,954	3,444,867
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る四半期純利益金額(千円)	3,462,954	3,444,867
普通株式の期中平均株式数(株)	6,033,512	5,987,545
(2) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額	573円77銭	575円01銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	1,943	3,446
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要	—	—

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月14日

株式会社ナカニシ
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 上 林 三子雄 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 南 山 智 昭 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ナカニシの平成24年1月1日から平成24年12月31日までの連結会計年度の第3四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第3四半期連結累計期間（平成24年1月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ナカニシ及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態及び同日をもって終了する第3四半期連結累計期間の経営成績を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。